

代表ゴリィの病状および当面の活動について(第1報)

平素は、G. S. P 主催のさまざまな活動にご理解、ご協力賜りまして誠にありがとうございます。

さて、代表であるゴリィがかねてから患っておりました「双極性障害」および「右腕痛」につきまして、皆様にきちんとお知らせしなければならぬ状態になりましたので、今回、書面にてお知らせすることとしました。

双極性障害につきましては、最近は安定期が続いていましたが、6月頃から徐々に鬱気味となり、7月下旬に「躁鬱混合状態」(躁と鬱が入り混じった状態：重い症状)となり、7月25日に意識を失い、その後重い鬱に戻りました。

主治医と相談の結果、「在宅療養」を指示されました(※家から出ることの禁止ではありません)。

ライブにつきましては、本人の精神が安定するまでライブ活動は禁止を指示されました。

右腕痛につきましては、当初いわゆる「テニス肘」との診断でしたが、この病名では説明できない病状が出ており、精密検査をすることとなりました。

本日精密検査を行ってきましたので結果が分かり次第鬱症状と合わせて報告いたします。

以上、「右腕痛」については原因が分かっていないこと、「双極性障害」の病態は流動的とはいえ平常への回復は月単位での時間がかかることから、長期間にわたりご迷惑をおかけすることになると思いますが、今後ともご理解の程よろしく申し上げます。